

6月11日第二回朝の会議事録

10:10~11:00

参加者 保護者79名 運営委員7名

1. 40周年記念企画の承認事項

- 1-1. 運動会にモントリオール領事に参加して頂き、祝辞の言葉を頂く。(参加出来ると表明して頂きました。但し、外交の仕事が入った場合は参加できない。)
※1.参照
- 1-2. 40周年記念に約1000ドル前後の予算をセンター余剰金としてある貯金から使用。
※2.参照
- 1-3. 運動会係りで通年準備手配して頂いてる運動会の景品のポッキーにプラスして、40周年記念景品として、文具等を40周年記念で配布。記念景品は役員側で準備する。
- 1-4. 文集の表紙を40周年特別企画として、生徒の中から絵のコンテスト応募する。コンテストで1位から3位くらいまで決め、賞品を渡す。コンテストの手配は改善係並びにボランティアにお願いする。
- 1-5. 文集表紙のコンテストの絵に加え、特別ページを設け、センターOB(元役員、元教など)のコメントを書いてもらい、生徒の文集と共に載せる。領事に解を頂いてから、祝辞の言葉を頂き、文集に載せる。1-4と共に文集係にご協力頂く。
- 1-6. 今回の朝の会後に開催された子供のメンタルヘルスの講演会を40周年記念企画に組み込ませて頂く。
- 1-7. OB(元役員、元教員など)を運動会に招待し、現在のセンターを訪問して頂く。

※1

保護者よりセンターOBを招待することは構わないが、モントリオール領事を招待する必要性について質問があったが、将来的に良い関係を領事館と築いておいた方が良い、または、何かあった時には対応して頂けるとの他数人の保護者より意見があった。この件については、大多数の保護者が領事を招くことへ肯定的であった為、モントリオール領事を運動会に招待することは上記内容と共に承認された。

※2

40周年記念企画予算について
保護者より質問がある。

1000ドルの予算については、余剰金から出すのか、それとも、授業料から捻出なのか。
委員長：授業料から予算に組む予定をしていた。30周年のときが、1000ドルとなっていたため、参考にさせてもらった。

余剰金から出してもいいという意見が多かったため、年間授業料からではなく、預金にある余剰金から使用することで承認された。

2. ベビーシッター係より発表

ベビーシッター係リーダー藤田さんより

現在教員、役員の子供を預かるベビーシッタールームを一般には解放していない。その理由は、安全性を考慮し、試運転中である為。

ベビーシッタールームと、他に第2保護者室でおもちゃを設置して他の未就学児を連れた保護者と利用できる部屋とで2室ある。

出来たばかりの係で試運転中だが、2か月たっても、泣いたり、ぐずったりと機嫌の悪いお子さんがいる。

他の係のメンバーに聞いても、お子さんの機嫌が悪かったりすると、担当しているシッター係に負担がある。

年齢によっては歩き回ったり、走りまわるお子さんがいる為、怪我をさせないように常に見張っている必要がある。

ドアがしまってるから目が届くが、他のお子さんと一緒にみると、ドアの開閉で室外に出してしまう可能性がある。

おやつなどの食物アレルギー問題もあり、いまだ試運転状態なので他の問題がまだみえない。

部屋をこのまま開放せずに使わせてもらいたい。

保護者より質問：

何名でお世話をしているのか？

回答：メンバー4人大人につき通常7-6名くらいの子供で、預かる子供に加え、係の子供を連れている場合もある。

お預かりするメンバーの子供は、全員で10名くらい

一般開放するとアレルギーの懸念があるので、おやつもちこみを制限する必要などがある。

特に反対意見はなく、開放しないことで承認された。

教室配置図に幼児1クラスの保護者専用となっているが、例年新しい環境に慣れないお子さんの保護者がすぐに対応できるようにしていたが、幼児1の保護者に限らず、第2保護者室をお子様連れで皆様が使うことができます。

3. ウェブ係よりお知らせ（別紙の6月11日朝の会-ウェブ係り発表の議事録」をご覧ください）

4. 故障コピー機について。修理できる方はいるか？いなければ、譲渡または廃棄 します。

故障して通常通り使用できないので、修理しても良い、または、修理できるかもしれないので引き取っても良いと思う方は申し出て下さい。

現状は、かなり汚れて印刷されます。クリーニングする部分をきれいにしてみたが、まだ汚れが

印刷される。知識のある方が、そこを直せば使えるかもしれないが、コピー係も役員もわからないため、保護者より、申し出があれば、譲渡し、誰も居なければ破棄処分します。

期限：6月18日

以 上